



### 誰もが輝けるまちを目指して さらなるニュータウンの活性化へ!

大阪府議会 9月定例会 都市住宅常任委員会より

大竹府議は、都市住宅常任委員会で、①千里ニュータウンの近隣センター活性化 ②府の公営住宅の保証制度の見直し ③自転車の交通ルールの周知と啓発 ④JR千里駅西地区市街地再開発事業について ⑤万博記念公園駅前の交通環境整備など5つの項目について質問しました。主な質問内容を報告します。



#### 1 千里ニュータウンの近隣センターの活性化について

**〈質疑〉** 千里ニュータウンは、駅周辺の再整備や府営住宅等の建て替え等に伴い、若い世帯が増え、若年層の人口も増加し、まちの再生が順調に進んでいる一方で、日常の買い物や福祉機能など身近な生活支援の役割を担う近隣センターは、建物の老朽化、あき店舗も多く、まちの賑わいに繋がっていない状況。千里ニュータウンにおける近隣センターの活性化に向け、現在の取組状況について伺います。

**〈答弁〉** 千里ニュータウンの再生には、近隣センターの活性化が重要であることから、再整備に向け関係者間の合意形

成への協議調整等の支援等を進めており、既に、藤白台及び高野台では、再開発事業等を用いて、新たな分譲マンションと近隣センターに商業施設等が再整備され、まちの機能回復とともに、子育て支援施設やデイサービス等の新たなサービスが導入されている。引き続き、府としても再生指針に基づき、ハード・ソフトの両面からの取組を着実に進めるとともに、豊中市や吹田市と関係する公的団体等と連携し、近隣センターの活性化に向け取り組んでいく。

#### 2 府の公営住宅の保証制度の見直しについて

**〈質疑〉** 身寄りのない単身高齢者等が増える中、府営住宅の保証人確保が困難となっており、私は公営住宅の保証制度は廃止すべきと考える。今回、府が保証制度の廃止を検討するとのことだが、現制度で入居されている方の取り扱いはどうなるのか。

**〈答弁〉** 府においても、保証制度の廃止を検討することに

なった。また、現行の保証制度により入居されている方についても、保証人がお亡くなりになった場合など、新たな保証人の確保が困難となることにより、入居の継続を妨げるおそれがあるため、保証制度の廃止を検討しており、今後、詳細な制度設計を進めていく。

### 大竹いずみ活動記録

#### 子どもたちの自立支援に全力

大竹いずみ府議はこのほど、柏原市内にある児童自立支援施設「府立修徳学院」を訪れ、運営状況や課題について関係者と意見を交換。この施設は、非行や虐待などの問題を抱える子どもたちが、健全な生活を送れるよう自立を支援する施設。

大竹議員は「子どもたちが卒業後、社会で活躍できるよう府の支援を推進したい」と話した。



声が届きました

#### 国道423号線沿いの歩道を整備

新御堂沿いの歩道は、人の往来が多く、さらに老朽化に伴い、凹凸も多く歩行者の安全が危惧され、たくさんの方から改善要望があった。

今回改修工事が終了し、近隣住民から安心して歩行できると、喜びのお声を頂いた。

